



アドビシステムズ株式会社
141-0032 品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

アドビシステムズ社、 CREATIVE SUITE 5 WEB PREMIUM を発表

Omniure の解析機能と Flash 技術の統合により、Web コンテンツの作成、 テスト、実装に最適な究極のツールセットを実現

【2010年4月12日】

アドビシステムズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：クレイグティーゲル、以下アドビシステムズ）は本日、ADOBE® CREATIVE SUITE® 5 WEB PREMIUM（Windows® 版 / Mac OS® 版）および各構成製品の提供が、2010年5月28日（金）から、アドビストアおよび全国のアドビ製品取り扱い企業を通じて開始されると発表しました。アドビストアでは本日より予約受付を開始します。また、アドビストアでは4月12日（月）～6月30日（水）まで、Adobe Creative Suite 5 各製品の発売を記念して、「アドビストア限定5大特典キャンペーン」を実施します。（<http://www.adobe.com/jp/joc/store>）

Adobe Creative Suite 5 Web Premium は、数々の受賞歴を誇る Web デザイン・開発ソフトウェアの最新版です。Adobe Creative Suite 5 Web Premium には、最新版の ADOBE FLASH® PROFESSIONAL、ADOBE DREAMWEAVER®、ADOBE PHOTOSHOP® EXTENDED、ADOBE ILLUSTRATOR®、ADOBE FIREWORKS® が含まれるほか、新たに ADOBE FLASH CATALYST™ と FLASH BUILDER™ が追加されました。包括的な Flash ツールファミリに加え、最も人気の高いオープンソース コンテンツ管理システムにも対応しており、Flash Professional と Dreamweaver から Omniure® SiteCatalyst® と Omniure Test&Target™ を利用できるほか、最新の Adobe CS Live オンラインサービス（CS Live オンラインサービスは期間限定で無償提供）* が統合されています。

アドビシステムズ社 クリエイティブ ソリューション部門担当シニアバイスプレジデント兼 ジェネラルマネージャーであるジョン ロイアコノ（John Loiacono）は、「Dreamweaver と Flash Professional に Omniure のソリューションを統合することで、Web デザイナー、開発者およびマーケティングに、実用的なオンラインビジネス情報をリアルタイムで提供できるようになりました。Web デザイナーや開発者は Flash ツールセットによって様々な OS やブラウザ、端末でコンテンツを提供できるようになり、競争力を維持しつつ、最も幅広いユーザー層に訴求することが可能になります」と述べています。

CS5 Web Premium は、標準的な制作を行い、デザインに Web 解析機能を組み込む必要のある Web デザイナー／開発者向けの包括的なソリューションです。この製品は、待望のリリースとなる FLASH PLAYER 10.1 と ADOBE AIR（Adobe Integrated Runtime）® 2 向けのコンテンツやアプリケーションの作成を可能にします。これらは、モバイル端末においてさらに優れた閲覧環境を実現できるよう最適化されており、端末本来の画像処理機能を活用すれば、より表現力豊かで臨場感あふれるユーザー体験を得られるよう設計されています。

Universal Pictures 社のデジタルマーケティング担当バイスプレジデント、JP リチャーズ（JP

Richards)氏は「スピード、柔軟性、拡張性は、映像の潜在的な視聴者層を魅了し、楽しませる効果的なオンラインキャンペーンを制作する上での重要な要素です。Universal Pictures社はオンライン、オフライン、モバイルデバイスなど様々な方法で働きかけを行っていますが、Adobe Creative Suite 5 Web Premiumの新機能によってこれまでより短時間で画期的なコンテンツを開発できるほか、新たに統合されたOmnitureの機能を使ってマーケティングキャンペーンの効果を測定できるようになります」と述べています。

包括的なFlashツールセット

Adobe CS5 Web Premiumには、Adobe Flashの包括的なツールセット(Flash Professional、Flash Catalyst、Flash Builder)が新たに加わり、デザイナーと開発者間の生産性が大幅に向上しました。両者は、広く普及し一貫性のあるユビキタスなFlash Platformを利用し、今日のマルチスクリーン環境に向けたデザインを迅速、かつ確実に行うことができます。またデザイン会社は、それぞれ独自の機能を持つ3つのFlashツールをチームごとに備えることで、さらなるメリットを享受できます。Flash Professional CS5は、臨場感を伴う体験を作り出すWebデザイナー向け、Flash Catalyst CS5はWebアプリケーションのインターフェイスとインタラクションのあるコンテンツを作成するWebデザイナー向け、Flash Builder 4は基本的にコードでRIA(リッチインターネットアプリケーション)を作成する開発者向けの製品です(Flashに関する別途リリース参照)。

Webデザイナーは、Flash Professional CS5で新たに採用されたテキストレイアウトフレームワーク(Text Layout Framework:TLF)を利用することができます。テキストレイアウトフレームワークはカーニング、合字、トラッキング、縦中横、テキストブロック、段組などプロ向けのタイポグラフィ機能や、日本語、中国語、アラビア語、ヘブライ語など30以上の言語を含む高度な多言語タイポグラフィおよびレイアウト機能を提供しています。このほかFlash Professional CS5ではデザイナーがタイムラインのナビゲーション、アクション、アニメーション、音声、動画などのプロジェクトにActionScript 3.0コードを素早く簡単に挿入できるコードスニペットパネルが組み込まれています。Flash Professional CS5を使用すれば、デザイナーや開発者は、スマートフォン、タブレットPC、ネットブック、スマートブック、家電製品など、幅広いモバイルプラットフォームと端末でWebコンテンツの作成、テスト、配信を行うことができます。Flash Player 10.1によってブラウザ内のコンテンツとして実装することも、AIR 2によってスタンドアロンアプリケーションとして実装することも可能です。さらにFlash Professional CS5の構成製品であるPackager for iPhoneを使って、iPhoneやiPad上で展開できるアプリケーションを開発することができます(Appleの要件ならびに承認に影響をうける場合があります)。将来的にはAndroid、BlackBerry、Palm webOSなどのデバイスのサポートを予定しています。

PHPのサポートとページ更新の高速化

CS5 Web PremiumではDreamweaver CS5が、WordPressなどサードパーティーがPHPを基盤として提供する人気の高いコンテンツ管理システムを新たにサポートしており、デザイナーはDreamweaverを通じて動的なWebコンテンツを正確に把握できます。Dreamweaver CS5には、もう1つの生産性向上機能として動的な関連ファイルも導入されています。これは、所定のWebページの関連ファイルすべてに直接アクセスすることで、ページ更新を高速化し、複雑なサイト管理を簡素化するものです。このほか、人気のライブビュー

の拡張版により、コードと CMS のデザインテーマを迅速かつ正確に確認できます。

デザインのレビューとテストを効率化

CS5 Web Premium は、5 種類のオンラインサービスで構成され、クリエイティブワークフローの主要部分を高速化する新サービス、Adobe CS Live* を統合しています。CS Live オンラインサービスは期間限定で無償提供され、現時点では Adobe BrowserLab、Adobe CS Review、Acrobat.com、Adobe Story（英語のみで利用可能）、Omniture の SiteCatalyst NetAverages™ が利用可能です。Adobe BrowserLab によって、OS やブラウザの互換性テストでこれまで必要だった追加リソースが不要になります。

Flash および Dreamweaver をアドビの Omniture ソリューションに統合

CS5 Web Premium には、Omniture SiteCatalyst や Omniture Test&Target が新たに連携可能になり、クリエイティブワークフローから直接、オンラインサイトの正確な測定および最適化機能を活用できます。SiteCatalyst の新たな拡張機能は Flash Professional で利用でき、サービスの作成、インポート、エクスポートのほか、コードを使わずにトラッカーの適用と編集が可能です。また Test&Target の拡張機能は Flash Professional CS5 と Dreamweaver CS5 で利用でき、デジタルマーケティングキャンペーンの作成、体験やオファーの最適化、成功指標の追跡を実行できます。

製品に関する詳細な情報は以下の URL をご参照ください。

<http://www.adobe.com/jp/products/creativesuite/web/>

アドビストア提供価格（税込）

- これまでと異なり、本バージョンからは、Suite 製品のアップグレード版「C」（単体製品から Suite 製品へのアップグレードや、Suite 製品から Master Collection へのアップグレード）はアドビストアのみでの取り扱いになります。
- 本バージョンからは、すべての単体製品の特別提供版は (Photoshop Elements から Photoshop へのアップグレードなど)、アドビストアのみでの取り扱いになります。
- アドビストアでは、各製品のダウンロード版も提供しています。ダウンロード版は本体価格のみでご購入いただけます。

ADOBE CREATIVE SUITE 5 WEB PREMIUM (Windows 版 / Mac OS 版)

- | | | |
|--|-----------|------------------|
| ■ 製品版 | 236,250 円 | (本体価格 225,000 円) |
| ■ アップグレード版「A」 | 98,700 円 | (本体価格 94,000 円) |
| ※ Adobe Creative Suite 4 または 5 からのアップグレード | | |
| ■ アップグレード版「B」 | 134,400 円 | (本体価格 128,000 円) |
| ※ Adobe Creative Suite 2.x または 3.x からのアップグレード (Macromedia® Studio 8 及び Adobe Creative Suite Production Studio を含む) | | |
| ■ アップグレード版「C」 | 186,900 円 | (本体価格 178,000 円) |
| ※対象となる単体製品からのアップグレード | | |
| ■ 学生・教職員個人版 | 100,380 円 | (本体価格 95,600 円) |

構成製品：Adobe Dreamweaver CS5 日本語版、Adobe Flash Catalyst CS5 日本語版、Adobe Flash Professional CS5 日本語版、Adobe Flash Builder 4 Standard 日本語版、Adobe Photoshop CS5 Extended 日本語版、Adobe Illustrator CS5 日本語版、Adobe Acrobat 9 Pro 日本語版、Adobe Fireworks CS5 日本語版、Adobe Contribute CS5 日本語版

アドビシステムズ社について

アドビシステムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーの、アイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビシステムズ株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイトに掲載されています。